

平成28年度鳥取県地域自立支援協議会（第1回） 概要

日 時 平成28年10月3日（月） 午前10時15分から午前11時45分まで
場 所 倉吉市上井公民館 2階 第4会議室

1 あいさつ

2 議事

（1）圏域課題について

（資料1 地域課題（中部圏域））

（事務局）

- ・教育委員会に問い合わせたところ、登下校支援は片道でも補助対象であるとのこと。

（高島委員）

- ・持ち帰って周知を図りたい。

（酒井委員）

- ・医療ケアの必要な児童について、通学バスの中では医療ケアは必要ないという医師意見書をいただいたが、もし何かあったときにどうするのかということで養護学校のバスは使えないということになった。

（中島委員）

- ・意見書があるのに通学バスが使えないのは、全県に及ぶ話になるのではないかと。個別対応で難しい場合もあると思うが、意見書があればバスを使えるよう、方針を統一してもらえないか。

（事務局）

- ・職場実習の制度が福祉保健部と商工労働部にあり、取扱いが異なるとのことだが、制度の違いに明確な理由はなく、従前の取扱いを踏襲しているもの。

（中島委員）

- ・職場実習は福祉保健部の予算でやったときも商工労働部の予算でやったときも取扱いは一緒。就業・生活の取扱いが間違っているのでは。

（高島委員）

- ・生活困窮者の支援制度にも期限がある。グループホームの家賃補助のように無期限に近い形の補助制度創設について検討いただけないか。

（光岡委員）

- ・自立支援協議会の中では、公営住宅がもっと身近に借りやすくなるような仕組み、低廉な住宅の提供のほうに重きを置いてやっていると思っている。

（中島委員）

- ・公営住宅等の改修の際にバリアフリー対応にしてもらうなどお願いをしているが、町中の便利のいいところに住みたいということで、町外れの公営住宅のバリアフリー部屋は空きっぱなしになっているというような状況があり、西部圏域での課題になっている。

(資料2 地域課題 (西部圏域))

(中島委員)

- ・医療ケアが必要な重症心身障がい児・者のショートステイについて、他県では近くの病院に入院できるように、入院した際にいくらかお金が出るという仕組みにしていると聞く。もっと地域の病院でこの制度が使えるようにする工夫はできないか。

(水本委員)

- ・ショートステイの利用にあたっては、呼吸器など全ての道具を持っていかないと行けない。それに、看護師さんは医療的ケアの時だけということであまり来ない。部屋も決められていたものが、あちこちに転々とする。
- ・せっかく作っていただいた制度だけれど、病院の都合にあわせてお願いすることになって、現場はへとへとになってしまっている。もう少しこちらにあわせてやっていただきたい。

(事務局)

- ・受入れをしていただける医療機関を増やす努力、働きかけをしていかなければならないと思う。
- ・病室の借り上げは、通年ではなく実績にあわせて支払う方法に改善する予定だが、そこで病室の確保がおざなりになってはいけない。実績払いにした後も前向きに取り組んでいただけるという返事をもっているところ。

(事務局)

- ・強度行動障がい者に対するニーズ調査を検討している。

(中島委員)

- ・地域として必要なサービスと実際に立ち上がる事業所が違うことがあって、法人なりが自主的に立ち上げてやるような今の制度の仕組みでは現実にそぐわない。行政の介入が必要になっていくんじゃないかと思っているところで、そういう議論をしてもらいたいと思う。

(小林座長)

- ・圏域ごとで出された課題と照合しながらできるサービスを追求していくことが今後の課題になると思う。

(資料3 地域課題 (相談支援専門員協会))

(小林座長)

- ・ 自立支援協議会の中で「こういう問題がありますよ」と言っても、結局情報交換で終わってしまう。情報交換を部会の中で入念にやって、部会の中で練り上げてもらうことが今後は必要だと思う。
- ・ 津久井やまゆり園は、精神障がいのある方の社会復帰の問題だけでなく、知的障がいのある方の長い施設生活についても見直しをする事件でもあっただろう。自立支援協議会は、障がいと地域の福祉力がどう向き合っていくのかということを検討して施策提言していくような役割を担っていると思う。部会を立ち上げて念入りに検討するのは大切なこと、是非検討していただきたい。

(2) その他

3 報告事項

(1) 障がい者施策に係る予算要求の状況

(資料5 平成28年度補正予算案の状況)

(2) 計画相談の進捗状況について

(資料6 鳥取県内 平成28年度計画相談実績)

(3) 障がい者プランの実施状況

(資料7 鳥取県障がい者プランに規定する「施策の基本的方向」に係る実施状況等
資料8 数値目標 障害福祉サービス等の目標・見込量の実績)